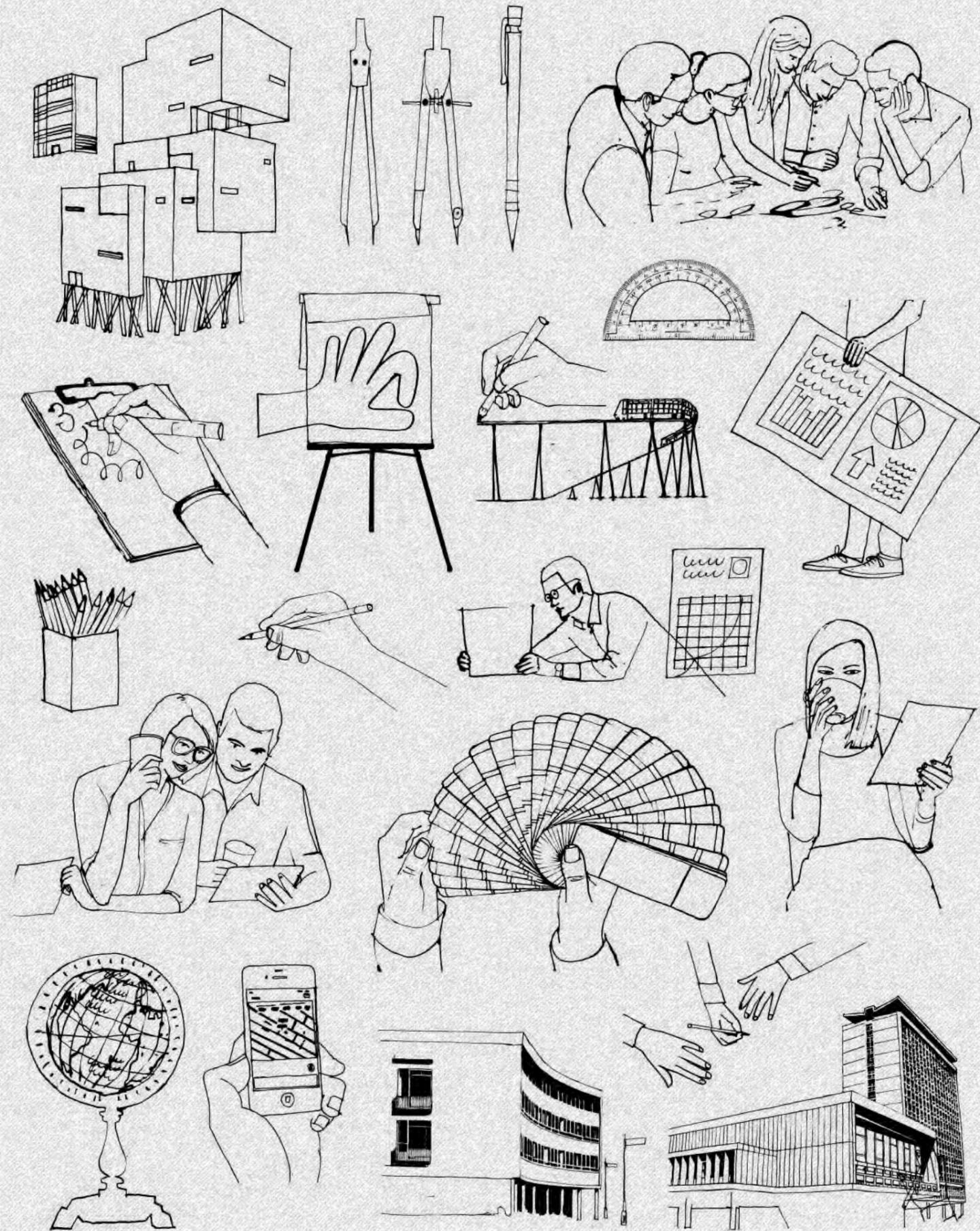




NOMURA GROUP



「ウッドデザイン賞2021」ウッドデザイン賞(ソーシャルデザイン部門)
「日本空間デザイン賞2021」ShortList(C・10.オフィス空間)
「日本空間デザイン賞2021」サステナブル空間賞
「iF DESIGN AWARD」iF DESIGN AWARD 2022 (Interior Architecture部門)
「第35回日経ニューオフィス賞」ニューオフィス推進賞



私たちは どのような木を 選ぶのか?

FAIRWOOD PROJECT

「FAIRWOOD PROJECT」は、木材の調達から加工、流通、利用までの一連の過程を、社会全体で共有し、木材の価値を高めることを目的としています。また、木材の持続可能な調達を促進し、森林の保全に貢献することを目指しています。

ここで私たちを取り組んだこと

木材の調達から加工、流通、利用までの一連の過程を、社会全体で共有し、木材の価値を高めることを目的としています。また、木材の持続可能な調達を促進し、森林の保全に貢献することを目指しています。

みんなで築く フェアウッド・プロジェクト!

木材の調達から加工、流通、利用までの一連の過程を、社会全体で共有し、木材の価値を高めることを目的としています。また、木材の持続可能な調達を促進し、森林の保全に貢献することを目指しています。



乃村工藝社グループは、創業から培ってきた想いと、今日まで多くのお客さまと築かせていただいた信頼を礎にして、新しい歴史に向かって動き出します。

変化する社会の中で空間の未知の可能性に挑み、これからも人々に「喜びと感動」を届け続けるためにはどんな企業であるべきか。今年度、その指針となる当社のブランドストラクチャーを見直し、新たなビジョンを策定しました。

新ビジョン

一人ひとりの「クリエイティビティ」を起点に空間のあらゆる可能性を切り拓く

乃村工藝社グループは、社員一人ひとりのクリエイティビティを源泉にして、空間創造のための新しいチャレンジを起こしていく企業を目指していきます。空間を取り巻く事業環境が変化し、社会課題解決のためにまだない空間の創造が求められる時代。社員の中にある可能性を大切に一人ひとりのクリエイティビティを起点にしていくことが、乃村工藝社グループの可能性を切り拓いていくことに必要であると考えます。社員一人ひとりの中にある社会課題を発見する力、社会をより良くしたいと願う情熱、一人ひとりの中に生まれる新しい発想・アイデア、それらが起点となり周りを巻き込み、大きなうねりとなって、空間のあらゆる可能性を切り拓いていく。新しい乃村工藝社グループは、社員のクリエイティビティを起点に新しい事業の未来を描いていきます。

個の創造性を起点に人々に「喜びと感動」を届けること。それは創業からの理念にもつながる想いでもあります。原点とお客さまとの信頼を糧に、社員全員の想いを一つにして、新たな時代へと動き始める乃村工藝社グループに、変わらぬご支援とご期待を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社乃村工藝社
代表取締役 社長執行役員
奥本 清孝

われわれは、人間尊重に立脚し、新しい価値の創造によって豊かな人間環境づくりに貢献する

人間尊重

ノムラは、生活者である人間の多様な価値観に対応し、快い生活環境を創造する。また、ノムラは社員の人間性を基盤にして、働きがいのある自己実現の場をつくりあげる。

新しい価値の創造

ノムラは、人と人、人との、人と情報が交流する新たな機能と可能性を追求し、最適な集客貢献と空間創造を実現する。

目指す企業像

ノムラのおくりだすものは、人間環境の質的向上をはかる生活文化そのものである。ノムラはこの仕事を通じて、環境創造産業のリーダーとなる。

Mission

ミッション

空間創造によって
人々に「喜びと感動」を届ける

空間の力を活かして人々に「喜びと感動」を届け、社会の新たな価値創造に貢献すること。それが乃村工藝社グループの変わることのないミッションです。私たちはひとつの空間が創り出す時間・体験を通して、人々のこれからの幸せをカタチにしていきます。

Vision

ビジョン

一人ひとりの「クリエイティビティ」を起点に
空間のあらゆる可能性を切り拓く

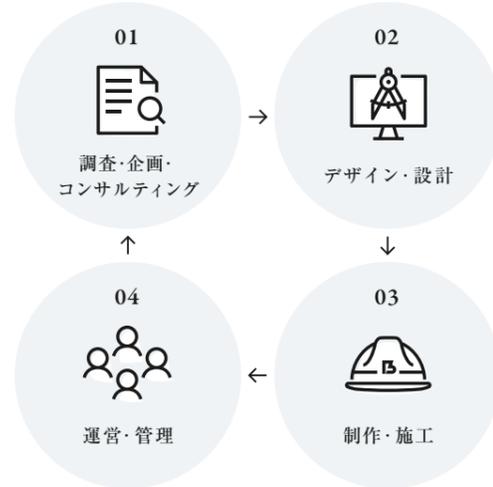
社会の変化の中で、空間の可能性に対する期待が高まっています。その期待に応えるために、私たちは社員一人ひとりのクリエイティビティと社会をより良くしたいという情熱を起点として、空間創造のための新しいチャレンジを起こしていく企業を目指します。

Value 提供価値

空間創造のプロフェッショナルとして、 求められる全てのことを

当社の主たる事業は、商業施設、ホテル、企業PR施設、ワークプレイス、博覧会、博物館など、人が集う空間の総合プロデュースです。調査・企画・コンサルティングからデザイン・設計、制作・施工、また施設やイベントの運営・管理まで、各分野の専門性とグループの総合力により、空間に求められる全てのサービスをワンストップでご提供します。

昨今は、空間を活用した新しいビジネスや事業のプロデュースにおいても数多く参画しており、時代や社会環境の変化に対応した空間づくりのパートナーとして、お客様の事業そして社会の繁栄・発展に寄与していきます。



Service 提供サービス

01 調査・企画・コンサルティング

社会背景・マーケット環境などのファクト調査から、お客様の課題・リソースの分析を重ね、ビジョンやコンセプトなどを示す基本構想を策定します。また具体的な詳細プランやコンテンツ企画まで、アイデアを具現化する段階まで携わることで、お客様のビジョンや社会のニーズをくんだ、独創性のある空間を創り上げます。

- 研究/開発 ● マーケティングリサーチ
- フィジビリティスタディ ● マスタープランニング
- 基本構想 ● コンセプトメイキング ● MDプランニング
- 業態開発 ● リーシング

02 デザイン・設計

お客様の事業プランを空間やコンテンツで表現し、具現化するためのデザイン・設計を行います。社会性や時代背景、数年先の未来を見つめながら、お客様はもちろん、そこを利用する人々が納得し、末長く利用していただけるようなデザイン・設計を行います。現在は、情報化社会やデジタル化の時代に応じ、先進的な技術を活用した提案にも取り組んでいます。

- 空間デザイン : ● 建築計画/建築設計 ● インテリアデザイン/設計
- FF&Eデザイン/コーディネート ● サインデザイン/設計
- コンテンツデザイン : ● 展示/情報デザイン ● WEB/アプリケーションデザイン
- 映像/コンテンツデザイン ● 視覚演出デザイン/エンジニアリング ● SP/ディスプレイ
- ブランド/ビジュアルデザイン ● 特殊造形/モニュメントデザイン/設計

03 制作・施工

正しい知識と判断、場合によっては専門家の協力も得ながら安全や品質など、施工管理を行います。また、素材メーカー、エンジニア、メディアクリエイターなどのプロたちとコミュニケーションを取り、彼らの力を最大限引き出すことでプロジェクトを実現まで導きます。

- プロジェクトマネジメント : ● 工程管理 ● 品質管理 ● 安全管理
- 制作 ● 施工管理 ● 予算管理 ● コンプライアンス管理/諸官庁検査対応
- 内装監理 : ● クライテリア調整 ● ハード内装監理 ● ソフト内装監理

04 運営・管理

施設の運営マネジメントや施設の賑わいや、その施設を中核とした地域活性化につながる運営事業を担います。蓄積されたさまざまなノウハウとネットワークを活用した運営・管理によって、事業の実現をトータルにサポートします。

- 運営マネジメント : ● 施設運営 ● 開館準備 ● 採用/人財管理
- 広報/PR ● 集客/プロモーション ● 各種事務局 ● 公民連携
- 施設運営事業 : ● 飲食/物販 ● 調査/研究 ● 観光/地域活性化
- 展覧会/イベント ● 保守点検/メンテナンス

NOMURA in Numbers

数字で見る乃村工藝社

130年を超えて培った信頼と実績
「総合力」が、業界No.1を創り出す

歴史

131年

1892年(明治25年)創業。明治大正期の菊人形から、いつの時代も人々に喜びと感動を。ときめき、にぎわう空間創造をご提案し続けています。

お取引顧客数

2,938社

ディスプレイ業界のリーディングカンパニーとして、さらにお客様のニーズと時代の潮流を的確にとらえ、さまざまなサービスを提供しご満足をいただいています。

継続顧客の売上比率

80.0%

売上高における、毎年ご用意いただいているお客様のリピート比率です。この実績が乃村工藝社グループへのご信頼の証であり、私どもの誇りです。

年間受託プロジェクト数

15,213件

空間創造のプロデューサー集団として、展覧会、博覧会から商業・企業・文化施設、そして海外での事業展開ご支援と、年々私たちの市場は大きく広がっています。

売上高

1,109億円

2022年度、乃村工藝社グループの売上高は1,109億28百万円、営業利益は31億13百万円、経常利益は32億46百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は22億29百万円でした。

プランナー・デザイナー数

601名

調査・企画・立案から、デザインによる差別化ができる独自性の高い体制を整えています。感性あふれるクリエイター集団は、鮮度あるアイデアとデザイン力を誇っています。

プロダクトディレクター数

508名

高品質へのご信頼は、長年蓄積されたものづくりの経験と伝統、たゆまぬ研鑽による最新の技術・知識によるものです。環境・安全への配慮も徹底して行っています。

デザインアワード受賞数

100以上

過去5年間で受賞したデザイン賞は、国内外合わせて100以上。クリエイターの感性と創造力が世界中で評価されています。

協力会社

500社以上

全国500社以上の協力社の中からそれぞれのプロジェクトに最適な協力社とタッグを組み、推進体制を構築します。

※数字は乃村工藝社グループ全体のものです。年間受託プロジェクト数、継続顧客の比率およびお取引顧客数は業態の異なる一部グループ会社を除いた数字です。2023年2月28日現在。

あらゆる分野における空間づくりに対応し
社会の発展に貢献する

アーバン&リテール
Urban & Retail

- 大規模エリア開発構想 ●大型複合開発/SC
- 百貨店 ●専門店 ●サービス店舗



杜の街プラザ WONSETO FOODHALL
2022年・岡山県
クライアント：両備ホールディングス株式会社様



CHOOSEBASE SHIBUYA
2021年・東京都
クライアント：株式会社そごう・西武様



% Arabica Riyadh The Zone
2021年・リヤド
クライアント：ARABICA INTERNATIONAL LIMITED様

ホスピタリティ
Hospitality

- ホテル/リゾート ●セレモニー
- レジデンス



OMO3札幌すすきの by 星野リゾート
2022年・北海道
クライアント：星野リゾート様



パークウェルステイト鴨川
2021年・千葉県
クライアント：三井不動産レジデンシャル株式会社様



LOQUAT 西伊豆
2021年・静岡県
クライアント：土肥観光活性化株式会社様

コーポレート
Corporate

- ブランドコミュニケーション/ショールーム/工場見学 ●企業ミュージアム
- 研究所/イノベーション施設 ●ワークプレイス ●企業研修/教育施設



日立オリジンパーク
2021年・茨城県
クライアント：株式会社日立製作所様



khb東日本放送 新CI策定/ブランディング
2021年・宮城県
クライアント：株式会社東日本放送様



MID POINT 武蔵小杉
2020年・神奈川県
クライアント：株式会社コスモスイニシア様

乃村工芸社グループは、商業施設からホテルやオフィスなどの各種施設に加え、博物館/美術館、ショールームなどの展示/博覧会/イベントといったプロモーション分野まで幅広く展開しています。時代の変遷とともに変化する多種多様なニーズにお応えし、今後もディスプレイ業界のリーディングカンパニーとして、社会の発展に貢献していきます。

エンターテインメント
Entertainment

- テーマパーク/遊園地/アミューズメント施設 ●観光施設
- IP系エンターテインメント ●空間演出/イルミネーション



東京ミチテラス2022
2022年・東京都
クライアント：株式会社ジェイアール東日本企画様



福岡 v(ニュー)ガンダム
2022年・福岡県
クライアント：株式会社創通様、株式会社バンダイナムコフィルムワークス様



RED° TOKYO TOWER
2022年・東京都
クライアント：TEG株式会社様

コンベンション&イベント
Convention & Event

- 国際大型イベント(博覧会/サミット) ●公共イベント
- 展示会/プロモーションイベント



東京ゲームショウ2022 セガ/アトラスブース
2022年・千葉県
クライアント：株式会社セガ様



海辺の時間
2022年・千葉県
クライアント：株式会社紀乃国屋様



IFA 2022 Exhibition Panasonic
2022年・ドイツ
クライアント：パナソニック株式会社様

パブリック
Public

- ミュージアム ●公共施設 ●公共交通施設 ●キッズスペース/保育園 ●学校/教育施設
- 病院/クリニック/ヘルスケア施設 ●神社/仏閣/宗教法人 ●スポーツ施設/公園



ジブリパーク
2022年・愛知県
クライアント：愛知県様、株式会社ジブリパーク様



soraかさい
2022年・兵庫県
クライアント：加西市様



四国水族館
2020年・香川県
クライアント：株式会社SMBC信託銀行様

人々の空間に 未来につづく幸せを創り出す

私たちはカタチにしていきたい。
空間創造のプロフェッショナルとして、10年後、20年後、
そして100年後も、その場所があって良かったと思ってもらえる空間を。
社会が幸福な未来へと動き出す、その始まりの場所となる空間を。
その空間は地球環境の課題に応え、持続可能な未来社会につながっている。
地域に活力を届け、そこで生きる人々に希望の道筋を届ける。
文化を受け継ぎ、文化を育み、人々の感性と創造力を豊かにする。
訪れるすべての人に優しく、新しいつながりを創り出すことができる。
たくさんのパートナーと想いを一つにして、
出会いから広がる新しい共創を通して、私たちは一つひとつカタチにしていく。
人々に、社会に、今日の歓びと感動を、
未来につづく幸せをとどけていくために。



クリエイティブな発想と挑戦的な技術開発で 社会課題の解決に貢献していきます

私たち乃村工藝社グループはさまざまな社会課題と向き合い、
空間創造のプロフェッショナルとして独自のソーシャルグッドに取り組んでまいりました。
お客さまとのプロジェクトの中で、所属の垣根を超えたメンバーが社会課題解決の視点から
アイデアを出し合い、クリエイティブな視点で解決策を見出しています。

4つの活動領域

私たちの進めるソーシャルグッドは下記の4つの領域を中心としています。

環境

地球環境の保全とサステナブルな
空間創造への貢献

文化

アートや伝統工芸の協創・支援による
豊かな感性づくりへの貢献

地域

地域の活性化やコミュニティ形成、
地域資産の継承への貢献

人

誰にでも使いやすい
空間づくり・社会参画の多様性への貢献

ソーシャルグッド R&D

次世代のビジネス基盤を開発するため、社
員が自ら考え、アクションを起こし、社会
課題の解決と事業性の両立による新たな
価値創造に取り組んでいます。

地域資源の再発見と、地域価値の創造



地域の価値を見つめ直し、地域の「あ
たりまえ」を次の世代に繋げていく
こと。乃村工藝社の未来の働き方を
考え、「地域とつながる起点を創る」
をミッションに、私たちは、地域と共
に「歓びと感動」を生み出す活動を
行っています。

ファイナンス



さまざまなソーシャルグッド活動
において、資金＝ファイナンスは必要
不可欠な要素。ファンド組成や社会
貢献事業の評価手法開発など、実効性
のある手段の研究を進めています。
また積極的にソーシャルグッドに取り
組む企業・団体への投資も行ってい
ます。

インクルージョン&アート



誰もが参加できる共生社会の実現に向
け、有識者・教育機関・企業と共に、さ
まざまな人々にとって居心地の良いイン
クルージョンの場と文化芸術を介した創
造と交流の場づくりにつながるプログ
ラムと空間デザインに取り組んでいます。
あらゆる人々が参加し活躍する共創の
場＝コミュニティづくりを目指します。

サステナブル空間ソリューション開発



サステナブルな空間創造・活性化の
実現を目指し、CO₂排出量削減とゼ
ロウェイストに取り組んでいます。現
在はBIMを活用したCO₂排出量可視
化(数値化)とプレカット工法の実装、
サステナブル素材の共同開発と実装
を進めています。

歓びと感動学



創業以来130年以上にわたって、空間
の実績を通じて人々に「歓びと感動」
を提供してきました。これからは
「行動や心理の分析・研究」といった
科学的なアプローチを加えた「歓び
と感動学」というもので、より豊か
な社会の構築に貢献していきます。

フェアウッド・プロジェクト



乃村工藝社グループは、森林保全や持続
可能な木材流通への貢献を社会的責任と
捉え、フェアウッドの利用を進めていま
す。スギ・ヒノキ等の国産材を使ったら、
植え・育て、再生可能な資源として活用
する「木材完全循環型事業」の共創を
目指し、木材の価値を高める実証実験
や、新たな用途開発に取り組んでいます。

リカレント教育



乃村工藝社が永年にわたり培ってき
た美の本質や多様なカタチを、空間
創造や事業活動における美的な現象
を対象として、経験的な実践知を踏
まえ抽象的な観点から「乃村工藝社
らしさ」を知識化し継承することを
目指しています。

サステナビリティ方針

私たち乃村工芸社グループは、「人間尊重に立脚し 新しい価値の創造によって 豊かな人間環境づくりに貢献する」という経営理念のもと、多様なコミュニケーションの場としての空間創造および活性化という事業活動により、社会に喜びと感動を提供するとともに持続可能な社会の実現と企業価値の向上に努めます。



1. 企業統治

■ 法令および社会規範を遵守し、事業活動を取り巻くリスクの適切な管理に取り組み、環境や社会に配慮した公正で健全な企業活動のためガバナンスを構築します。

マテリアリティ

- コンプライアンスを徹底し、変化に対応できる柔軟でスピーディーな経営の実現
- ステークホルダーとの対話、協働の実践



2. 人権尊重、働き方・多様性の受容、人財育成

■ 事業活動にかかわる人権課題についての理解を深め、人権尊重の責任を果たしていきます。
 ■ 社員の健康的な働き方を追求するとともに、年齢、性別、障がいの有無、国籍、人種、価値観など、幅広い多様性を受け入れます。また、人が持つ能力を資本としてとらえ、個々の能力を発揮できる人財の育成に努めます。

マテリアリティ

- 多様な人財の活用・育成による創造力の発揮
- 働きがいのあるライフワークバランスの推進
- ハラスメントのない安心して働ける環境の実現



3. 品質・環境・安全

■ 提供する商品・サービスの品質や安全水準の向上・改善に取り組みます。
 ■ 事業活動における環境負荷を低減し、環境に配慮した調達や新しい技術の導入・開発に取り組みます。
 ■ 働く人びとの安全と健康の確保、災害や事故の防止に取り組みます。

マテリアリティ

- サプライチェーンマネジメントによる商品・サービスの信頼性向上
- 地球・自然・人間環境を豊かにするモノづくり・コトづくり
- 安全・安心な労働環境の実現



©2022 ARTBAY TOKYO

4. 社会貢献活動

■ 事業活動等を通じて、文化の発展や地域社会への貢献、また文化や地域を超えた相互理解の促進や次代の創生に資することに取り組みます。

マテリアリティ

- 地域資産の継承とコミュニティ形成による地域の活性化
- 誰にでも使いやすい空間づくりの実現
- 文化的活動との共創・支援による豊かな感性づくり
- スポーツやウェルネス事業の空間づくりによる健康社会の実現
- 豊かな人間環境を実現するクリエイティブ人財とエンジニアリング人財の輩出
- クリエイティブな発想と技術革新による空間価値の向上

Company Overview | 会社概要

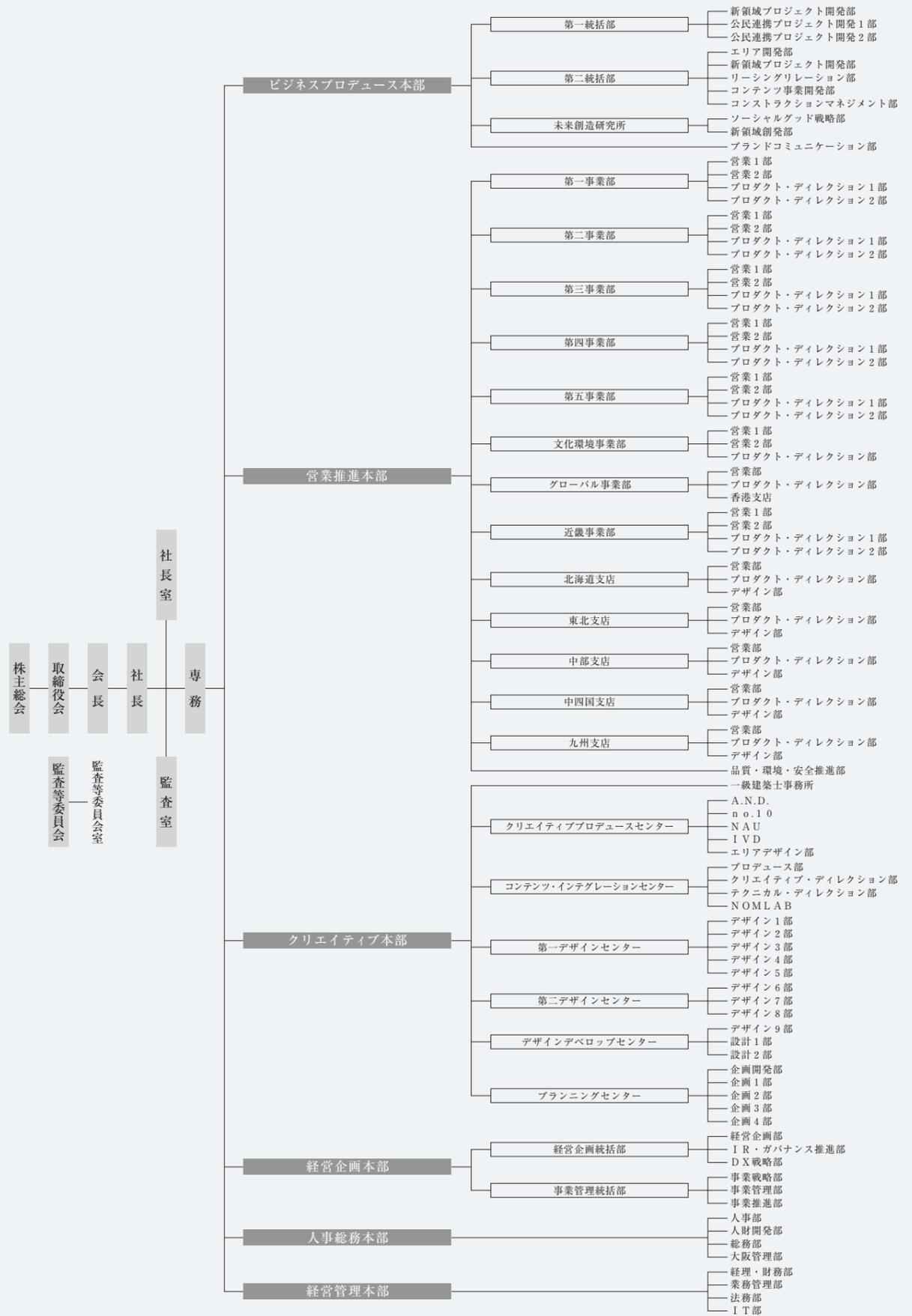
会社概要

社名	株式会社乃村工芸社 NOMURA Co., Ltd.
代表者	代表取締役 会長執行役員 榎本 修次 代表取締役 社長執行役員 奥本 清孝
本社所在地	〒135-8622 東京都港区台場2丁目3番4号 TEL: 03-5962-1171 (代表)
創業	1892年(明治25年)3月15日
法人設立	1942年(昭和17年)12月9日
資本金	64億97百万円(東証プライム市場上場)
従業員数	乃村工芸社グループ全従業員数(契約社員含む) 2,406名 単体：乃村工芸社 1,272名(正社員) 連結：乃村工芸社グループ 1,896名(正社員)
事業内容	空間創造における、調査・企画・コンサルティング、デザイン・設計、制作・施工 ならびに運営・管理
許可・登録	特定建設業(建築工事業 / 内装仕上工事業 / 鋼構造工事業 / とび・土工工事業 / 電気工事業 / 大工工事業 / 管工事業 / 左官工事業 / 屋根工事業 / 鉄筋工事業 / ガラス工事業 / 防水工事業 / 建具工事業 / 石工事業 / タイル・れんが・ブロック工事業 / 板金工事業 / 塗装工事業 / 熱絶縁工事業 / 解体工事業)、一級建築士事務所(東京・大阪)、宅地建物取引業、警備業、第一種貨物利用運送事業(トラック)、屋外広告業
認証取得	・ ISO9001認証取得(2018年7月末日時点) ※株式会社乃村工芸社(ただし、海外拠点・A.N.D.青山事務所を除く) ・ ISO14001認証取得(2018年7月末日時点) ※株式会社乃村工芸社(ただし、海外拠点・A.N.D.青山事務所を除く)、株式会社シーズ・スリー ・ プライバシーマーク認証取得
有資格者	・ 一級建築士 126名 ・ 1級建築施工管理技士 305名

取締役	代表取締役	榎本 修次 奥本 清孝
	取締役	奥野 福三 林田 吉貴 君島 達己 (社外取締役) 松富 重夫 (社外取締役)
	監査等委員	栗原 誠 (常勤監査等委員) 伏見 泰治 (社外取締役) 山田 辰己 (社外取締役) 金井 千尋 (社外取締役)

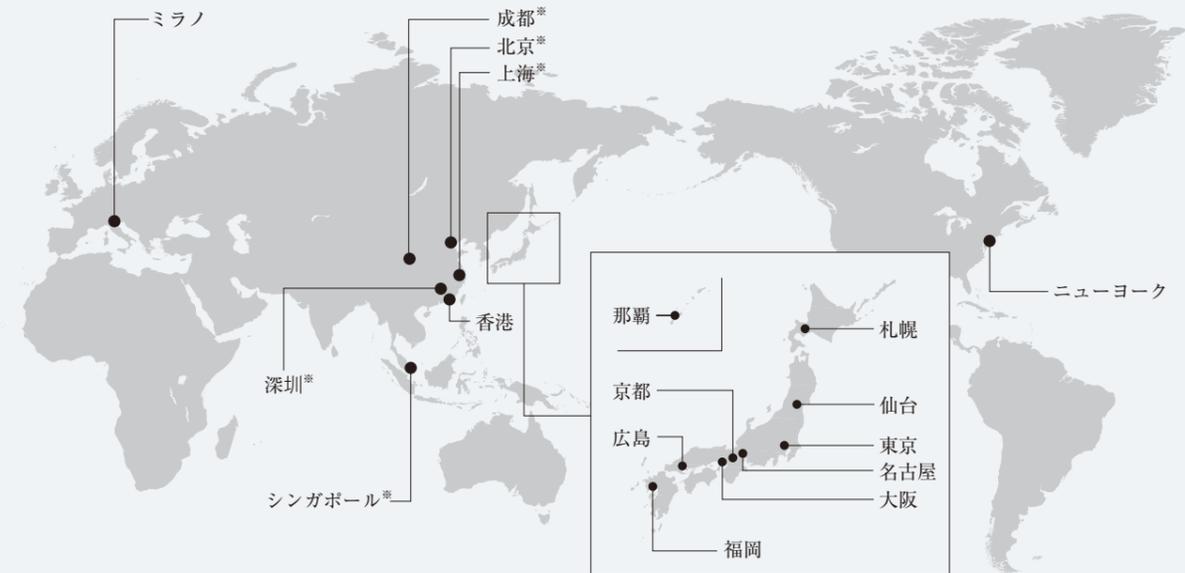
執行役員	会長執行役員	榎本 修次
	社長執行役員	奥本 清孝
	専務執行役員	奥野 福三
執行役員	林田 吉貴	営業推進本部長
	土井 勇樹	経営管理本部長
	吉田 隆之	営業推進本部副本部長
	安宅 騎一郎	経営企画本部長
	原山 麻子	ビジネスプロデュース本部長
	前島 隆之	人事総務本部長
	武田 博宣	クリエイティブ本部長

エグゼクティブ・フェロー	山口 吉章	営業推進本部 近畿事業部長
	河西 裕二郎	営業推進本部 第一事業部長
	須藤 竜哉	営業推進本部 グローバル事業部長
	小坂 竜	クリエイティブ本部 エグゼクティブクリエイティブディレクター
	川原 正毅	クリエイティブ本部 エグゼクティブクリエイティブディレクター



国内拠点	本社	〒135-8622 東京都港区台場2丁目3番4号 TEL:03-5962-1171(代表)
	大阪事業所	〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中2丁目10番70号 パークスタワー19階 TEL:06-6649-3331(代表) / FAX:06-6649-3335
	北海道支店	〒060-0001 北海道札幌市中央区北一条西5丁目2番地9 北一条三井ビル7階 TEL:011-231-3350 / FAX:011-281-0941
	東北支店	〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4丁目6番1号 仙台第一生命タワービルディング12階 TEL:022-265-3858 / FAX:022-261-2635
	中部支店	〒450-6641 愛知県名古屋市市中区名駅1丁目1番3号 JRゲートタワー41階 TEL:052-462-8182 / FAX:052-462-8186
	中四国支店	〒730-0016 広島県広島市中区鞆町13番11号 明治安田生命広島鞆町ビル11階 TEL:082-222-0133 / FAX:082-222-3230
	九州支店	〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1丁目15番6号 綾杉ビル4階 TEL:092-781-1433 / FAX:092-771-2379
	京都営業所	〒600-8007 京都府京都市下京区四条通高倉西入立売西町82番地 京都恒和ビル3階 TEL:075-256-8612 / FAX:075-256-8687
	沖縄営業所	〒900-0016 沖縄県那覇市前島3丁目1番15号 大同生命那覇ビル9階 TEL:098-866-8388 / FAX:098-866-8389

海外拠点	香港支店	Suite 23A 11, 23th Floor, Tower2, The Gateway, Harbour City, Tsim Sha Tsui, Hong Kong TEL:+852-2771-2340 / FAX:+852-2771-2227
	ミラノオフィス	Via Vittor Pisani 31, 20124 Milan, Italy
	ニューヨーク オフィス	257 Park Avenue South 19th floor, New York, NY 10010-7304, USA



※は乃村工芸社グループ拠点

NOMURA ARCHS www.nomura-archs.co.jp

社名 株式会社ノムラアークス
 会社情報 本社
 〒135-0091 東京都港区台場 2丁目3番5号
 台場ガーデンシティビル5階※
 TEL:03-6426-0023 / FAX:03-6426-0025
 関西営業所
 〒556-0011 大阪市浪速区難波中 2丁目10番70号
 パークスタワー19階
 TEL:06-6649-3349 / FAX:06-6649-3359
 三鷹オフィス
 〒181-0012 東京都三鷹市上連雀 1丁目12番17号
 事業内容 建築、内装、多店舗、リノベーション、
 サイン企画・デザイン・設計 制作・
 施工管理・他関連業務

NOMURA medias www.nomura-medias.co.jp

社名 株式会社ノムラメディアス
 会社情報 本社
 〒135-0091 東京都港区台場 2丁目3番5号
 台場ガーデンシティビル4階※
 TEL:03-6426-0198 / FAX:03-6426-0199
 大阪事業所
 〒556-0011 大阪市浪速区難波中 2丁目10番70号
 パークスタワー19階
 TEL:06-6649-3336 / FAX:06-6649-3340
 名古屋事業所
 〒450-0002 名古屋市中村区名駅 4丁目5番27号
 大一名駅ビル6階
 TEL:052-569-5081 / FAX:052-569-5080
 事業内容 集客空間のディスプレイ・プロモーション・
 デジタルメディア・コンテンツ・
 展示演出装置などの企画・設計・制作・施工・保守・運営、
 店舗運営、オリジナルグッズ開発

※総合受付：乃村工芸社本社ビル1階受付(乃村工芸社グループの総合受付となります)

C's-3 www.cs3.co.jp

社名 株式会社シーズ・スリー
 会社情報 本社
 〒135-0091 東京都港区台場2丁目3番4号
 TEL:03-5962-1336 / FAX:03-3570-2377
 大阪オフィス
 〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中2丁目10番70号
 パークスタワー19階
 TEL:06-6649-3341 / FAX:06-6649-3335
 事業内容 総合ビジネスサービス・人材派遣事業・施設運営事業

www.rikuyosha.co.jp

社名 株式会社六耀社
 会社情報 〒135-0091 東京都港区台場2丁目3番4号
 TEL:03-6426-0131 / FAX:03-6426-0143
 事業内容 図書の編集、印刷、出版および販売

B | NOMURA www.nomurakougeisha.com.cn

社名 乃村工芸建築装飾(北京)有限公司
 会社情報 本社
 〒100015 北京市朝陽区酒仙橋路2号 01商務楼306室
 TEL:+86-10-6566-7840
 上海分公司
 〒200052 上海市長寧区安順路88号宝地・新華A棟9階
 TEL:+86-21-6217-9567
 成都分公司
 〒610042 四川省成都市武侯区科華北路62号力宝大厦南樓16階1615室
 TEL:+86-28-6199-4252
 深圳分公司
 〒518000 深圳市南山区興華路6-1号南海意庫5棟5樓501D
 TEL:+86-755-2165-1697
 事業内容 展示設計・施工：各種展示会・イベントの設計、
 建築装飾設計・施工：店舗、専門店、
 オフィスなどの内装設計・施工、什器の設計・制作・調達、
 技術コンサルティングサービス

B | NOMURA www.nomuradesignsg.com D&E SINGAPORE PTE. LTD.

社名 NOMURA Design & Engineering Singapore Pte. Ltd.
 会社情報 20 Anson Road, #11-01 Twenty Anson,
 Singapore 079912
 TEL: +65-6220-0883
 事業内容 アセアン全域における大型商業施設・百貨店・
 専門店などの商業空間の企画・設計・施工
 ワークスペースや余暇施設における
 付加価値創出支援
 企業広報活動に対するソリューション提供
 (コンサルティング・企画および制作業務全般)

History

沿革

130年以上つづく、ノムラチャレンジスピリット

昔も今も、人々の喜びと感動を一心に追求する

乃村工藝社の歴史は、1892年の創業後、創業者である乃村泰資が大正時代に国技館で菊人形の大規模な段仕掛けを手掛けたことにさかのぼります。ディスプレイの先駆けとして、当時の人々に喜びと感動を与えた大胆な発想と挑戦力は、多彩なジャンルにステージを拡げて今日に至ります。当社の発展の根底には、チャレンジスピリットと品質へのこだわり、顧客満足を追求するマインドが脈々と流れています。

1892 1970 2013

- 1892年
- 1892年～1945年
- 1946年～1969年
- 1970年～1989年
- 1990年～2012年
- 2013年～2022年
- 2023年～

乃村泰資が高松で創業、芝居小屋の大道具方として活躍

大衆娯楽から博覧会・展示装飾への展開
イベント(菊人形・国技館や靖国神社の催し・博覧会)・百貨店

経営近代化の始動とディスプレイ業の確立
百貨店・博覧会・美術展・遊園地

事業拡大と経営基盤の強化
万国博覧会・商業施設・博物館・企業PR館・ショールーム

市場環境の変動を超えて「選ばれるノムラ」へ
ブランドストア・チェーンストア・集客装置・指定管理者と運営事業・まちづくり

Prosperity Partner
お客さまの事業繁栄を実現するパートナーとして
複合商業施設・ホテル・テーマパーク・オフィス・地域創生・デジタル分野

一人ひとりの「クリエイティビティ」を起点に空間のあらゆる可能性を切り拓く



創業者 乃村泰資



両国国技館菊人形「十二段返し」
1924年(大正13年)頃



高島屋大阪店の店頭装飾
1947年(昭和22年)



日本万国博覧会
1970年(昭和45年)
写真提供:大阪府



日テレ大時計(宮崎駿デザイン)
2006年(平成18年)



東京ソラマチ®
2012年(平成24年)
©TOKYO-SKYTREETOWN



乃村工藝社 創業130周年記念
プロジェクト
2022年(令和4年)



『「しあわせな空間をつくろう」
-乃村工藝社の一所懸命な人
たち-』発刊
2023年(令和5年)



全国産業博覧会(高松博)
「史伝名勝 讃岐館」
1928年(昭和3年)



第1回全日本自動車ショウ
1954年(昭和29年)
写真提供:一般社団法人
日本自動車工業会



みさき公園「のりものフェア」
1960年(昭和35年)



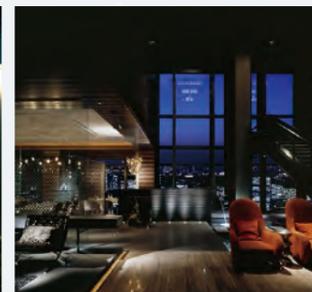
池袋PARCO
1969年(昭和44年)



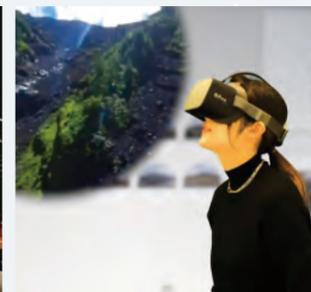
つくば国際科学技術博覧会
政府館／歴史館
1985年(昭和60年)
(公財)つくば科学万博記念財団



資生堂パーラー 銀座8丁目 ショップ
1997年(平成9年)



マンダリンオリエンタル東京
メインダイニング
2005年(平成17年)



山梨県立富士山世界遺産センター
2016年(平成28年)



乃村工藝社グループ
拠点集約プロジェクト
2021年(令和3年)

1946

1990

2023